

Our Outside Directors

社外取締役のご紹介

2025年6月の株主総会で議決され、当社の取締役は7名のうち4名が社外取締役となりました。

社外取締役が過半数を占めるガバナンス体制によって、企業統治における客観性と透明性の向上が期待できます。

就任された皆さんに、それぞれの専門領域と当社における役割等をお聞きしました。

人事・人材開発・人材戦略における経験を踏まえて 魅力ある企業づくりに寄与していきたい

持株会社体制へ移行した2023年から現職を拝命し、皆さまと仕事ができることに喜びを感じています。企業は人なり。当社グループにはポテンシャルの高い人材が揃っており、そのエンゲージメントを高める一助を担うことが私の社外取締役としての重要な使命と捉えています。

コロナ禍以降、社会では対話する機会が減少し、組織内コミュニケーションの質にも影響が生じています。価値観の変化スピードが速く、世代間の働き方に対する認識ギャップも顕在化しました。こうした中、これからの企業には「社縁(しゃえん)※」を基礎とした信頼と共感の関係が、社員にも役員にも根付いていくと良いと思います。会社が目指す高い目標に全社員がベクトルをあわせ、同じ方向に向かっていくことが経営において極めて重要と考えております。

※社縁(しゃえん)…会社や職場を基盤として築かれる人間関係や社会的繋がり。近年では個人の社会的基盤としてより重要になったといわれている。

Profile

1983.3	ウーマンスタッフ株式会社入社	2020.7	同社相談役(常勤)(現任)、 学校法人名城大学監事(非常勤)(現任)
1985.4	同社取締役営業本部長	2021.6	中央発條株式会社社外取締役(現任)
1998.9	ピープルスタッフ株式会社に社名変更、 同社専務取締役	2022.6	アイカ工業株式会社社外取締役監査等委員(現任)
2016.7	テンプスタッフ株式会社と統合、 同社取締役専務執行役員	2023.6	当社社外取締役(現任)、 名糖産業株式会社社外取締役監査等委員(現任)
2017.7	パーソルテンプスタッフ株式会社に社名変更		



社外取締役
山本 光子

監査・会計・税務の専門的知見を通じて 健全な経営基盤の構築に貢献してまいります

監査法人勤務を経て、現在は会計事務所を独立開業しています。これまで習得した監査・会計・税務の知見を活かして社外取締役としての責務を果たす所存です。

昨年、企業会計基準委員会(ASBJ)は、2027年度からリース取引において新たな会計基準が企業に適用されると発表しました。リースを使った資産と負債が原則すべて貸借対照表に適用されるため自己資本比率に影響を与えることとなります。こうした会計領域における変化と潮流を捉え、経営の意思決定に貢献していきたいと思っております。

当社グループの第87期は、売上・利益とも前期を大幅に上回る素晴らしい決算内容でした。今後も全社一体となった安定的経営を期待しています。

Profile

1988.3	公認会計士登録	2019.6	中日本興業株式会社 社外監査役(現任)
1988.6	田中会計事務所所長(現任)	2021.6	当社補欠社外取締役(監査等委員)
1988.8	税理士登録	2023.4	当社社外取締役(監査等委員)
1997.2	グライダー株式会社 社外監査役(現任)		※前監査等委員 中島正博氏の退任に伴い就任
2016.6	当社補欠監査役	2025.6	当社社外取締役(監査等委員)(現任)



社外取締役(監査等委員)
田中 誠治

技術的な視座を持つ経営人材として 企業価値向上の一助となれば幸いです

「モノづくり」の現場で約40年間にわたって、研究開発、新製品の事業化・新事業の立ち上げ、知的財産の活用に関わり、また役員として技術と経営の接点に立ってきました。こうした背景から、社外取締役ならびに監査等委員として、経営戦略や新規事業についての助言、そして外部から見た経営全般の監視を期待されていると認識しています。

当社は竹田印刷から数えて100年企業となりましたが、世間には100年を遙かに超える長寿企業が数多くあります。また世界も市場も世間も変化を止めません。今日の「良い」が明日は「不足」へ陥らないよう、一緒に変化し続ける姿勢は、次の世代へバトンを渡す上で忘れてはならないことだと思います。私も緊張感を高く保ち、当社グループの成長とリスク回避に力添えしてまいります。

Profile

1983.4	日本ガイシ株式会社入社	2015.6	同社知的財産部特任参与
2008.4	同社エレクトロニクス事業本部電子部品事業部長	2022.6	同社顧問
2009.6	同社同本部電子部品事業部執行役員事業部長	2023.6	当社社外取締役(監査等委員)(現任)
2013.4	同社新事業企画室執行役員		

法律専門職の立場から 皆さまに寄り添う存在として丁寧なサポートを心がけます

法令遵守はもとよりリスク管理体制の整備など、経営におけるさまざまな局面において法的視点からお役に立てるよう努めてまいります。

弁護士として企業の相談や訴訟案件に携わるものの、社外取締役という役割をお預かりするのは初めてです。経験面では未熟な部分もありますが、社内外の皆さまからご指導をいただき学びを深めながら誠実に向き合っていきたいと思っています。

企業法務の観点では、数年前から「ビジネスと人権」が重視され、人権リスクへの対応は投資家の評価対象ともなっています。私自身も、当社グループには「風通しの良い環境」を願います。誰もが気持ちよく安心して働けること。一方で企業活動を発展させていけること。個人と組織とのバランスを図るのは難しいですが、少なくとも困っていたら声をあげることができ、議論して解決策を見つけれられるような環境づくりに貢献したいです。



社外取締役
青木 恭美



社外取締役(監査等委員)
高橋 伸夫

Profile

2000.4	弁護士登録
2000.4	丸の内総合法律事務所入所(現任)
2022.4	名古屋市入札監視等委員会委員(現任)
2022.4	名古屋家庭裁判所家事調停委員(現任)
2025.6	当社社外取締役(現任)

サステナビリティ

ガバナンス

環境活動

社会活動

データ集